

予 算 要 求 資 料

令和 4 年度 3 月 補正 予算

支出科目 款：土木費 項：都市計画費 目：都市公園費

事業名 世界淡水魚園水族館維持管理費（光熱費対応分）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

都市建築部 都市公園課 管理運営係

電話番号：058-272-1111(内4016)

E-mail：c11669@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 11,950 千円 （現計予算額：0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	11,950	0	0	0	0	0	0	0	11,950
決定額									

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

①経緯

平成15年9月に地方自治法の一部を改正する法律が施行され、公の施設の管理運営について、指定管理者制度が創設された。世界淡水魚園水族館については、施設の特殊性と民間の経営ノウハウの活用による利用者サービスの向上と経費の節減を図るため、当該施設が開館した平成16年7月から指定管理者制度を導入している。

- ・指定管理者：株式会社江ノ島マリンコーポレーション
- ・指定期間：平成16年7月～令和16年3月31日

なお、水族館の建物本体については、建物の維持管理費も含め（有）GFAから30年のリース契約をしている。

②目的

指定管理者制度の導入により、最小のコストで最大のサービスが提供できるよう経費節減を図り、適切な県営公園の管理運営を行う。

③原油価格高騰に対する対応について

電気やガスの燃料価格が短期間で急激に上昇してきていることから、県で応分を負担する。

(2) 事業内容

光熱費高騰による支出増加に対する指定管理料の増額

(3) 県負担・補助率の考え方

当該施設の指定管理者は利用料金制をとっており、県は、原則として指定管理料の負担はしていないが、今年度に入り原油価格の高騰等の影響による光熱費の増嵩分を経済事情の変化として、県が負担するもの。

(4) 類似事業の有無

有

【類似事業】

- ・ぎふワールド・ローズガーデン維持管理費（光熱費対応分）
- ・ぎふ清流里山公園維持管理費（光熱費対応分）
- ・岐阜県百年公園維持管理費（光熱費対応分）

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	11,950	光熱水費の増嵩分
合計	11,950	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

快適かつ安全な公園管理のため、継続的に費用の確保が必要。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
都市公園の適正な管理運営を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	H30年度 実績	R元年度 実績	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 目標	達成率
①来園者数	494 千人	490 千人	261 千人	334 千人	460 千人	73%

○指標を設定することができない場合の理由

光熱費高騰による指定管理料の増額分のため

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 （1）公園（水族館）を管理すること。 （2）公園（水族館）の利用者へのサービス提供に関すること。 （3）公園（水族館）の利用の促進に関すること。 （4）上記以外の事業に関すること。
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	水族館は、希少種をはじめとした種の保存活動等の生物の多様性を支える施設としても事業の必要性が高い。新型コロナ感染拡大終息後には、年間50万人近くの来館者がある観光施設としての必要性も高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 3	指定管理者評価員会議において非常に高い評価を得ている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 1	民間のノウハウを活用し、経費の節減を図りつつ、利用者サービスの向上に努めている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 コロナ禍による入館者数の減少と物価上昇等に伴う維持管理費の増加
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県民、運営協働会議、県営公園指定管理者評価員会議等の意見を公園の管理運営に反映させ、指定管理者とともに、利用しやすく、サービスが充実した都市公園となるよう引き続き取り組んでいく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】